

県の実証実験事業で知った太陽光発電

株式会社 ドリーム生産組合 代表取締役 松浦 美恵子 様 (徳島県東みよし町)



担当の小倉くんは、よく動いてくれますよ。

① 夢の郷太陽光発電所(三好市)

徳島県の実証事業として設置された発電所。県のホームページで、発電量の予測や実績等が公表されており、新聞でも定期的に取り上げられている。



発電量予測および実績(1年目)
平成24年度未利用地活用再生可能エネルギー実証実験事業
(「夢の郷太陽光発電所」株式会社ドリーム生産組合)

※システム容量49.36kW、売電単価42円(消費税込み)

年月	目標	期間予測 発電量 (kWh)	比力会社 計月実績 (kWh)	予測と実績 との比(%)	月別計価 収入(円)	比力会社 計月実績 収入(円)	備考
平成25年							
1月	31	2,444			102,648		
2月	28	2,995			125,780		
3月	31	4,226			177,576		
4月	30	5,091	5,008	99.5	211,302	210,336	3/27~4/21寒期
5月	31	5,320	6,379	119.9	223,440	267,918	4/22~5/22寒期
6月	30	4,621	5,242	113.4	184,082	220,184	5/23~6/20寒期
7月	31	4,929	6,264	127.1	207,818	263,088	6/21~7/22寒期
8月	31	5,090	6,253	124	211,260	262,626	7/23~8/21寒期
9月	30	3,942	5,416	137	165,564	227,472	8/22~9/23寒期
10月	31	3,743	4,295	115	157,206	180,390	9/24~10/23寒期
11月	30	2,889	3,723	138	112,938	156,396	10/24~11/23寒期
12月	31	2,402	2,590	107	100,884	108,360	11/22~12/19寒期
計	365	47,374	45,160	95.3	1,989,708	1,898,720	

注1
メーカ一読機
月別予測発電量=月平均日射量×システム容量×温度補正係数×パワコン効率×損失係数×日数

徳島県ホームページより
<http://www.pref.tokushima.jp/docs/2013040800040/>

販売担当者より



小倉 一也

ご紹介もたくさん頂いており、地域の有力者でいらっしゃるの、地域でも太陽光発電導入の輪が広がっています。頂いたご縁に感謝しています。今後とも、よろしく願っています。

- 設置場所 ①徳島県三好市(土地)
②徳島県東みよし町(社屋の屋根)
- 容量・条件 ①49.36kW(南向き・傾斜10度)
②45kW(南向き・傾斜2~3度)
- 設備認定年度 いずれも平成24年度(売電単価 税込42円/kWh)
- 売電開始月 ①平成25年3月
②平成25年5月

お話し、ご主人様に伺いました。

Q 設置されたきっかけは何ですか？

一昨年の秋、県が募集した「耕作放棄地での太陽光発電の実証実験事業」※に応募し、実家の元茶畑を使って設置したものです。3社に見積ったものの、どこの会社も、県が条件とする引き渡し期限内の設置は難しいとのことでした。それで、県から紹介されたのがサニックス。聞いたことがない会社だったので、銀行に調べてもらったら、「心配要りませんよ」とのことでした。お願いしました。ちなみに、価格も他より安かったです。

Q 設置されているかがですか？

発電量は、現在のところ、シミュレーションを1~2割上回っています。その後、社屋の屋根にも設置しました。また適地が見つかったので、新たな設置に向けて見積りをお願いしました。

もっと早く知っていたら、売電単価が42円の年にもっとやったのに、と思いますね。

② 四国フロンティア(東みよし町)



こちらは、社屋の屋根に45kW。



集電箱
電力量計(メーター)
パワーコンディショナ



表示装置(モニター)。「毎日、発電量をチェックしています。」

※正式名称「未利用地活用再生可能エネルギー実証実験事業」…復元が困難な耕作放棄地を活用して小規模な太陽光発電施設を設置し、採算性等を実証。農家所得の向上による中山間・過疎地域での定住と地域の活性化、ならびに再生可能エネルギーの利用促進を図ることを目的とする。